

# テーマ 水資源保全

水を育む森林の役割や自然を守ることの大切さを考え、限りある地球の水を大切にしよう！

## I 室内学習（座学）「地球の水と、水を育む森林の役割」

- 学習目標**
- ・ 私たちの利用できる水資源は有限であることに気づく。
  - ・ 水源となっている森林の役割について学び、自然の大切さを考える。



## II 室内学習（工作）「ペットボトルを使った簡易浄化装置作り」

- 工作内容**
- ・ 森林の地面を再現した簡易浄化装置を作り、水がきれいになるかを実験する。

(その他工作例)  
 ・ 苔玉作り など



## III 体験学習「森林散策やネイチャーゲーム」

- 体験内容**
- ・ 身近にある公園、里山、森林等に出かけ、散策やネイチャーゲームなどを通じて、山形の豊かな自然について学ぶ。
  - ・ 県環境科学研究センターで水源かん養模型を使って森林のはたらきについて学ぶ。

(その他体験例)  
 ・ 「里の名水・やまがた百選」の見学 など



水源かん養模型

ブナしずく (小国町)

# 山形県環境学習プログラムを活用した環境学習のご紹介

Vol.2

## 1 豊かな自然環境を守るために大切なこと

山形県の豊かな自然環境を将来世代へ継承するとともに、限りある資源を有効に活用し、持続可能な社会を形成していくためには、私たち1人ひとりが環境との関わりについての正しい認識と理解を深め、日常生活や事業活動において自らが率先して環境に配慮した行動を実践していくことが大切です。

## 2 環境学習プログラムとは

環境学習プログラムは、地球温暖化、ごみ、自然と生き物、水や森林などに関する、今起こっている環境に関する課題を題材とし、地域の森林・里山・施設等の身近な環境資源を活用して、環境について効果的に学ぶ仕組みです。

県地球温暖化防止活動推進員などの人材を指導者として活用します。また、利用するにあたっての費用は、県が負担しますので、原則不要です（材料費が必要となる場合があります）。

ニーズにあわせ、選択可能な、利用しやすさが特徴です。

### 【プログラムの構成】

- I 室内学習（座学） …… 主な対象：小学校高学年 時間：約45分
  - II 室内学習（工作） …… 主な対象：小学校低学年 時間：約45分  
(テーマによっては高学年)
  - III 体験学習 …… 主な対象：小学生以上 時間：約1～2時間
- ※ I～IIIをまとめて実施することも可能ですが、Iだけなどの選択が可能です。

### 【H30年度作成プログラムテーマ】

- ④再生可能エネルギー、⑤生物多様性（外来生物・動物編）、⑥水資源保全

このほか、H29年度に「①地球温暖化」、「②ごみ減量、リサイクル」、「③自然との共生」をテーマとした環境学習プログラムを作成しております。

## 3 環境学習プログラムを利用するには

村山市にある県環境科学研究センターに、環境分野に関する相談窓口を設置していますので、お気軽にご相談ください。

県環境科学研究センターでは、出前講座を実施したり、県環境アドバイザーや県地球温暖化防止活動推進員等を講師として派遣することにより、皆様の環境学習のお手伝いをしています。詳しくは、県環境科学研究センターのホームページをご覧ください。

### ■山形県環境科学研究センター

環境学習に関する相談窓口

(平日午前9時から午後5時まで)

〒995-0024 村山市楯岡笛田3-2-1

電話：0237-52-3132

FAX：0237-52-3135

ホームページはこちらから→



※ 県では、環境保全に関する情報の提供、体験の機会の提供等を通じて県民の皆様の環境学習を支援している民間団体を環境学習支援団体として認定し、環境学習の機会を提供しています。詳細は、県ホームページをご覧ください。「山形県環境学習支援団体認定制度」で検索してください。

この印刷製品は、環境に配慮した  
 素材と工場で製造されています。

## テーマ 再生可能エネルギー

私たちの生活に欠かせないエネルギーについて関心を持ち、再生可能エネルギーの活用について考えよう！

### I 室内学習（座学）「私たちの暮らしとエネルギー」

- 学習目標**
- ・私たちの生活に欠かせないエネルギーについて関心を持ち、関わりあって成り立っていることを学ぶ。
  - ・発電のエネルギー源を化石燃料に依存している現状や限りがあることを知り、それに伴う資源の枯渇や環境への影響などについて理解する。
  - ・再生可能エネルギーの発電の仕組みや地域での導入状況について理解し、将来の活用についても予測して計画を立てる力をつける。



### II 室内学習（工作）「ペットボトルを使った風車作り」

- 工作内容**
- ・風力発電の仕組みを知るために、風車を作って回す。
- (その他工作例)
- ・ソーラークッカー作り
  - ・ソーラーカー作り など



### III 体験学習「再生可能エネルギー施設の見学」

- 体験内容**
- ・県環境学習支援団体※等の施設見学を通し、太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電バイオマス発電などの再生可能エネルギーについて学ぶ。



山形県営太陽光発電所（村山市）

風車（庄内町）

## テーマ 生物多様性（外来生物・動物編）

身近に外来生物がいることや外来生物が引き起こす問題を知り、増やさないためにできることを考えよう！

### I 室内学習（座学）「カードゲームと食物連鎖ピラミッド」

- 学習目標**
- ・身近に外来生物が存在していることを知り、人間との関わり・つながりに関心を持ち、外来生物がもたらす問題に取り組む姿勢を身につける。
  - ・生物多様性の重要性を学び、身近な自然に関心を持てるようにする。
  - ・外来生物が引き起こす問題について理解し、増やさないためにできることを考え、行動がとれるようにする。



### II 室内学習（工作）「つりゲーム作り」

- 工作内容**
- ・外来生物の種類や特徴について学べるつりゲームを作って、遊ぶ。
- (その他工作例)
- ・カルタ作り など



### III 体験学習「身近なところでの自然体験」

- 体験内容**
- ・県環境学習支援団体※等を活用した、動植物の生態に関する学習や施設の見学を通し、生物多様性について学ぶ。
- (その他体験例)
- ・近くの河川などでの水生生物調査 など



※ 県では、環境保全に関する情報の提供、体験の機会の提供等を通じて県民の皆様の環境学習を支援している民間団体を環境学習支援団体として認定し、環境学習の機会を提供しています。

詳細は、県ホームページでご覧いただくことが可能です。「山形県環境学習支援 団体認定制度」で検索してください。